



2023年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 自重堂

上場取引所 東

コード番号 3597 URL <https://www.jichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 正信

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 富山 英朗

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 2023年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績(2022年7月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	12,761	7.9	2,082	31.8	2,085	11.0	1,406	4.8
2022年6月期第3四半期	11,822	4.8	1,579	11.0	1,878	23.3	1,476	38.4

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 1,509百万円 (8.8%) 2022年6月期第3四半期 1,386百万円 (7.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	487.81	
2022年6月期第3四半期	512.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	39,970	35,685	89.3
2022年6月期	40,068	35,041	87.5

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 35,685百万円 2022年6月期 35,041百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		300.00	300.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				300.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	4.8	2,250	1.6	2,350	22.1	1,600	43.6	555.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期3Q	2,882,848 株	2022年6月期	2,882,848 株
期末自己株式数	2023年6月期3Q	151 株	2022年6月期	142 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期3Q	2,882,698 株	2022年6月期3Q	2,882,863 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立が進み、インバウンド消費も改善する中で、景気は緩やかに持ち直しの兆しが見受けられました。一方、米銀の経営破綻をきっかけに、金融市場は不安定な動きが続いており、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、2022年10月のワークウェアの販売価格改定に続き、2023年2月より医療・介護ウェアの販売価格を改定し、原材料価格やエネルギー価格の上昇などのコストアップにより悪化していた利益率の改善を図りました。

基幹ブランド「JICHODO (ジチョウドウ)」においては、ユーザー様のあらゆる職場環境・労働環境に適応可能な充実した商品ラインナップにより、ユーザー様の働きやすさ、安全等に配慮した商品の提案を強化するとともに、植物由来のPET繊維やペットボトルリサイクル繊維を使用した環境配慮型商品など、SDGsに貢献できる商品を積極的にPRすることにより、法人需要の受注強化に努めました。「Jawin (ジャウイン)」ブランドでは、イメージキャラクターである新庄剛志氏の知名度を最大限活用してブランド認知度の向上を図り、ワークウェアとしての機能性と普段着としても着用できるファッション性を兼ね備えたカジュアルワークウェアとして、ファン層の拡大と、売上・利益の拡大に注力しました。「Z-DRAGON (ジードラゴン)」ブランドでは、丈夫で伸縮性の高いストレッチ素材を使用した商品や、動きやすさと機能性を兼ね備えた配色づかひの商品など、法人需要、個人需要の両方に対応できる価格訴求力のある商品の展開により、売上・利益の拡大を図りました。更に、主要ブランドである「JICHODO (ジチョウドウ)」、「Jawin (ジャウイン)」、「Z-DRAGON (ジードラゴン)」においては、レディース対応サイズを追加した男女共用企画商品の拡充により、働く女性への販売強化に努めました。また、発熱体を内蔵した電熱ベストなどを展開する電熱ギアブランド「FEVER GEAR ADVANCE (フィーバーギアアドバンス)」においては、昨年秋冬商戦より品質・性能をアップグレードして、売上・市場シェアの拡大に注力しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、各ブランドともに順調に売上を伸ばし、売上高は12,761百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。営業利益については、値上げの効果により利益率を維持するとともに経費削減に努めた結果、2,082百万円（前年同四半期比31.8%増）となりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損を計上したことなどにより、2,085百万円（前年同四半期比11.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,406百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、39,970百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ574百万円増加し、29,885百万円となりました。これは主に、商品及び製品が1,816百万円、原材料及び貯蔵品が456百万円、流動資産その他が110百万円、それぞれ増加したことと、現金及び預金が660百万円、受取手形及び売掛金が1,150百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ672百万円減少し、10,085百万円となりました。これは主に、投資有価証券が120百万円増加したことと、繰延税金資産が100百万円、投資その他の資産その他が599百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ901百万円減少し、3,034百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が186百万円、未払金が112百万円、未払法人税等が544百万円、それぞれ減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ159百万円増加し、1,250百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ644百万円増加し、35,685百万円となりました。これは主に、利益剰余金が541百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われませんが、2022年8月10日発表の、2023年6月期通期の連結業績予想に変更はありません。なお、今後状況が大きく変動するなど、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,118,621	8,458,261
受取手形及び売掛金	4,633,481	3,482,858
商品及び製品	13,224,998	15,041,456
仕掛品	3,150	4,024
原材料及び貯蔵品	1,796,804	2,252,894
その他	535,394	645,930
貸倒引当金	△2,277	△339
流動資産合計	29,310,174	29,885,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,700,213	1,635,624
土地	3,958,667	3,958,667
その他(純額)	374,844	334,715
有形固定資産合計	6,033,725	5,929,007
無形固定資産		
無形固定資産	25,357	22,600
投資その他の資産		
投資有価証券	2,408,657	2,529,051
関係会社出資金	115,901	131,477
繰延税金資産	109,703	9,032
その他	2,115,640	1,516,251
貸倒引当金	△50,650	△51,708
投資その他の資産合計	4,699,252	4,134,103
固定資産合計	10,758,336	10,085,712
資産合計	40,068,511	39,970,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,623,079	2,436,320
未払金	382,173	269,849
未払法人税等	679,569	135,190
賞与引当金	102,262	56,709
その他	149,391	136,709
流動負債合計	3,936,475	3,034,779
固定負債		
退職給付に係る負債	534,238	537,034
繰延税金負債	—	62,222
その他	556,028	650,847
固定負債合計	1,090,267	1,250,104
負債合計	5,026,742	4,284,883
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,189	1,827,189
利益剰余金	29,338,915	29,880,305
自己株式	△985	△1,042
株主資本合計	34,147,619	34,688,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863,656	956,613
為替換算調整勘定	9,427	24,252
退職給付に係る調整累計額	21,065	16,095
その他の包括利益累計額合計	894,149	996,961
純資産合計	35,041,768	35,685,913
負債純資産合計	40,068,511	39,970,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高	11,822,838	12,761,367
売上原価	7,932,362	8,572,623
売上総利益	3,890,476	4,188,743
販売費及び一般管理費	2,311,004	2,106,343
営業利益	1,579,472	2,082,399
営業外収益		
受取利息及び配当金	40,566	44,933
為替差益	6,643	392,677
受取賃貸料	53,247	24,592
デリバティブ評価益	153,806	—
その他	79,744	150,548
営業外収益合計	334,008	612,751
営業外費用		
支払利息	2,119	—
賃貸収入原価	26,223	8,796
デリバティブ評価損	—	600,682
その他	6,346	115
営業外費用合計	34,689	609,595
経常利益	1,878,791	2,085,555
特別利益		
固定資産売却益	167,262	—
保険解約返戻金	49,398	41,715
特別利益合計	216,661	41,715
特別損失		
固定資産除売却損	102,690	10,343
保険解約損	—	6,985
特別損失合計	102,690	17,329
税金等調整前四半期純利益	1,992,761	2,109,941
法人税、住民税及び事業税	437,066	579,431
法人税等調整額	79,198	124,308
法人税等合計	516,265	703,740
四半期純利益	1,476,496	1,406,201
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,476,496	1,406,201

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	1,476,496	1,406,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96,034	92,957
為替換算調整勘定	9,124	14,824
退職給付に係る調整額	△2,787	△4,969
その他の包括利益合計	△89,696	102,812
四半期包括利益	1,386,799	1,509,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,386,799	1,509,014

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。